

## 業 績 一 覧

各科ごと50音順に掲載  
(2006年1月～12月)

## 一 般 教 育 等

氏 名	著 書・論 文 名	掲 載 誌 名 (発行所・年月日)	備 考
原 田 茂 治	高校新課程を経た学生に対する大学の情報リテラシー教育	『平成18年度情報教育研究会講演論文集』(文部科学省・広島大学 2006年11月)	共 著
中 山 徹	「ヒトラーか、ホイットマンかーウィングダム・ルイス、D・H・ロレンス、ファシズム」	『言語文化研究』第5号、29-39、静岡県立大学短期大学部静岡言語文化学会、2006年3月	単 著

## 看 護 学 科

氏 名	著 書・論 文 名	掲 載 誌 名 (発行所・年月日)	備 考
今 福 恵 子	静岡県における胎児性アルコール症候群の予防のための保健事業の取り組みについて	日本地域看護学会第9回学術集会講演集、p 97, 2006年7月	共 著
	静岡県における胎児性アルコール症候群の予防のための保健事業の取り組みの実態	日本地域看護学会誌, 9 (1)、p 65-70, 2006年9月	共 著
	介護困難事例に対する意思決定促進への援助 —ターミナル期の意思決定を行う 嫁介護者への看護介入—	第37回日本看護学会抄録集 (地域看護)、p 134, 2006年10月	共 著
稲 勝 理 恵	急性心筋梗塞患者の家族員の経験 —発症後1年未満の患者の配偶者に注目して—	第26回日本看護科学学会学術集会講演集、p 154, 2006年12月	単 著
金 城 や す 子	小児外科患者の看護	系統看護学講座 別巻2 臨床外科看護各論、p 496-536, 2006年2月	共 著
	小児 (科) 病棟に働く保育士の現状と必要性	障害理解研究, 第8号, p 11-21, 2006年4月	単 著
	ライフスタイルの変化と臨床現場での対応—子どもが骨髄ドナーになる際の心理学的・教育的課題を中心に—	Nurse eye, Vol.19 (2), p16-27, 2006年7月	共 著
	臨床における遊び・発達援助の再考	医療と保育, Vol.5 (1), p 40-44, 2006年12月	単 著
古 賀 震	発熱性好中球減少症に対する micafungin による経験的治療例	日本化学療法学会雑誌 54(2):125-128, 2006.	共 著
	Evaluation of haemostatic molecular marks for diagnosis of disseminated intravascular coagulation in patients with infections.	Thrombosis and Haemostasis 95:282-287, 2006	共 著

氏名	著書・論文名	掲載誌名(発行所・年月日)	備考
古賀 震	E BMに基づくD I Cガイドライン作成に向けての調査研究補充療法 血小板濃厚液 (P C)、新鮮凍結血漿 (F F P)、フィブリノゲン療法	日本血栓止血学会誌 17 (3):308-313, 2006	共 著
	Efficacy of intravenous ciprofloxacin in patients with febrile neutropenia refractory to initial therapy.	Leukemia and Lymphoma 47(8):1618-1623, 2006	共 著
高林ふみ代	Coexposure to benzo[a]pyrene and UVA induces DNA damage: first proof of double-strand breaks in a cell-free system.	Environ Mol Mutagen. 2006 Jan; 47(1):38-47	共 著
	緑茶	機能的食品と薬理栄養、2006, 3(3) 207-214	共 著
	緑茶カテキンのHelicobacter pyloriに対する抑制効果	ILSI JAPAN、2006, 86, 16-23	共 著
永野ひろ子	聴き手(看護師)の態度・行動が話し手(クライアント)の情動反応に及ぼす影響と発話促進効果について～共感的理解「受容的態度の技術」の視点から	看護教育、医学書院、第47巻、第9号、p 822-825、2006年9月	単 著
	看護師の臨床経験歴がもたらす共感的理解の向上に関する研究	第26回看護科学学会学術集会講演集 p 262、2006年12月	単 著
深江久代	静岡県における胎児性アルコール症候群の予防のための保健事業の取り組みについて	日本地域看護学会第9回学術集会講演集、p 97、2006年7月	共 著
	静岡県における胎児性アルコール症候群の予防のための保健事業の取り組みの実態	日本地域看護学会誌9(1)、p 65-70、2006年9月	共 著
	2007年版保健師国家試験問題	医学書院看護出版部編、医学書院、p 43-52、p 149-152、p 181-182、2006年6月	共 著
前野真由美	静岡・無料健康相談と検診会に受診した外国人の健康状態	第21回日本国際保健医療学会日本地方会抄録集、p23、2006年3月	共 著
渡邊輝美	静岡県における胎児性アルコール症候群の予防のための保健事業の取り組みについて	日本地域看護学会第9回学術集会講演集、p 97、2006年7月	共 著
	静岡県における胎児性アルコール症候群の予防のための保健事業の取り組みの実態	日本地域看護学会 9(1)、65-70、2006年9月	共 著
	大学生の子育てのイメージと子育て学習支援プログラムへのニーズ	第65回日本公衆衛生学会総会抄録集53 (10)、p 693、2006年10月	共 著
	2007年版保健師国家試験問題	医学書院看護出版部編、医学書院、pp164-169、pp206-209、2006年6月	共 著

## 歯科衛生学科

氏名	著書・論文名	掲載誌名(発行所・年月日)	備考
田中丸治宣	歯科衛生士養成短期大学における学内実習実施状況 第1報 歯科保健指導と歯科予防処置について	日本歯科衛生学会雑誌 第1巻、第1号、p188-189、2006年10月	共著
	歯科衛生士養成短期大学における学内実習実施状況 第2報 歯科診療補助について	日本歯科衛生学会雑誌 第1巻、第1号、p114-115、2006年10月	共著
千綿かおる	抗HIV薬の添付文章に記載された歯科医療に関連する副作用の調査	口腔衛生学会雑誌、第56巻、第4号、p470、2006年8月	共著
	重度知的障害者施設における被歯磨き介助者と自立者の9年間の比較分析	日本公衆衛生雑誌、第53巻、第10号、p569、2006年10月	共著
	知的障害者施設職員における歯磨き介助負担感の関連要因についての検討	日本歯科衛生学会雑誌、第1巻、第1号、p40-41、2006年10月	単著
	全国歯科衛生士養成機関の障害者歯科実習の現状分析 —歯科衛生士認定制度の検討にあたって—	日本歯科衛生学会雑誌、第1巻、第1号、p176-177、2006年10月	共著
中野恵美子	HIV Q&A 改訂版 「Q23 歯科受診時の注意点を教えてください。」	医薬ジャーナル社. p75-76. 2006年7月	共著
	抗HIV薬の添付文書に記載された歯科医療に関連する副作用の調査	口腔衛生学会雑誌 Vol.56, No4. p470. 2006年8月	共著
	HIV感染症患者の歯科受診支援先の推移	日本歯科衛生学会雑誌 Vol.1, No.1. p44-45. 2006年10月10日	共著
藤原愛子	抗HIV薬の添付文書に記載された歯科医療に関連する副作用の調査	口腔衛生学会雑誌、第56巻、第4号、p470、2006年8月	共著
	2つの小学校における齲蝕経験および生活行動の比較	口腔衛生学会雑誌、第56巻、第5号、p720、2006年10月	共著
	歯科衛生業務の向上を目指して—これからの臨床教育を考える—	日本歯科衛生学会雑誌、第1巻、第1号、p28、2006年10月	単著
	歯科衛生士養成短期大学における学内実習実施状況 —第1報 歯科保健指導と 歯科予防処置—	日本歯科衛生学会雑誌、第1巻、第1号、p188-189、2006年10月	共著
	歯科衛生士養成短期大学における学内実習実施状況 —第2報 歯科診療補助について—	日本歯科衛生学会雑誌、第1巻、第1号、p114-115、2006年10月	共著
吉田直樹	ヒト歯根膜細胞によるVEGF産生に及ぼすPGE <sub>2</sub> の影響について	『日本歯周病学会誌』第48巻、秋季特別号、p200、2006年9月	共著

## 社会福祉学科

氏名	著書・論文名	掲載誌名(発行所・年月日)	備考
今泉 利	第6章 道徳性を育てる実践 第5節 生活のルールや約束を守る心を身につける	小田豊、押谷由夫編『保育と道徳』保育出版社、p 125～129、2006年4月	共 著
	第1章 教育・保育・養護の理解 第3節～6節 教育実習・保育実習の意義と目的	松本峰雄 編『教育・保育・施設実習の手引』 p 14～30	共 著
	第5章 児童の施設養護 第3節 母子生活支援施設 第5節 知的障害児施設	p 149～153、 p 168～181、2006年3月	
漁田 俊子	Influences of environmental context on the recency effect in free recall.	Memory & Cognition, 2006, 34(4), 787-794. (2006年6月)	共 著
	「自由再生における背景色文脈効果と学習時間効果の関係」	日本認知心理学会第4回大会発表論文集、P.158. (2006年8月)	共 著
	「意図学習の自由再生におけるBGM文脈依存効果」	日本認知心理学会第4回大会発表論文集、P.159. (2006年8月)	共 著
	『保育者のための乳幼児心理学』	大学図書出版 (2006年9月)	共 著
	「符号化反復における文脈の多様性が自由再生におよぼす効果(4)」	日本心理学会第70回大会発表論文集、P.869. (2006年11月)	共 著
	「符号化反復における文脈の多様性が自由再生におよぼす効果(5)」	日本心理学会第70回大会発表論文集、P.870 (2006年11月)	共 著
石野 育子	介護記録にPOSを活用する～経過記録をSOAPで記載するポイント	ケアプランと記録の教室2005. 第3巻第3号. p97-102 (日総研・2006. 1. 20)	単 著
	介護過程を実践に生かす～第1回介護過程って何?	ケアプランと記録の教室2006. 第4巻第2号. p38-40 (日総研・2006. 11. 20)	単 著
江原 勝幸	虐待と権利擁護	第5回静岡県健康福祉推進セミナー要旨集、静岡県社会福祉協議会、p.109-115、2006年1月	共 著
	災害時に障害者や高齢者を支えられる地域をつくる	日常生活圏域活動実線交流集会『支えあう人のつながりが地域をつくる』神奈川県社会福祉協議会、p.59-76、2006年3月	共 著
	第11章 世界の介護制度における経済と財政 第1節 アメリカ	坂本忠次・住居広士編著『介護保険の経済と財政』勁草書房、p.175-187、2006年5月	共 著
	ニュージーランドにおけるコミュニティを基盤とした防災福祉活動	日本地域福祉学会第20回大会要旨集、p.85、2006年6月	単 著

氏名	著書・論文名	掲載誌名(発行所・年月日)	備考
江原 勝幸	我が国はニュージーランドにおける多様な子育て支援に何を学ぶか	日本社会福祉学会第54回全国大会報告要旨集、p.374、2006年10月	単著
奥田 都子	若手研究者が読む『家政学原論』2006	家政教育社 pp.217-226 (2006年3月30日)	共著
	百年前の家庭生活	クレス出版 pp.189-224 (2006年8月25日)	共著
佐々木隆志	「福祉マンパワー対策における労働市場の分析」(2)	『環境と経営』第12巻, 第1号, pp43~50, 静岡産業大学経営研究科, 2006年6月.	単著
	「福祉マンパワー対策における労働市場の分析」(3)	『環境と経営』第12巻, 第2号, pp69~77, 静岡産業大学経営研究科, 2006年12月.	単著
立花明彦	録音図書のデイジー化における利用者のニーズについての考察	日本図書館研究会第47回研究大会予稿集、pp1~3、2006年2月	単著
	『第2章 過去の調査に見る視覚障害者の生活と情報提供施設へのニーズ』	「情報化新時代における視覚障害者への情報提供のあり方検討結果報告書」pp12-18、全国視覚障害者情報提供施設協会 2006年3月	共著
	The study of user's needs of DAISY books in Japan	2006 Soul Workshop - DAISY Integrated Digital Library -, pp46-48, Korean Braille Library、2006年8月	共著
	公共図書館におけるDAISY一蔵書構成にみる利用者ニーズとその課題-	日本特殊教育学会第44回大会発表論文集、p119、2006年9月	単著
中澤 秀一	社会保障政策	日本労働年鑑、第76集、p390~400、旬報社、2006年6月25日	単著
宮脇長谷子	ピアノ独奏「マズルカop7-1、op24-1、op24-2、op-33-4、幻想即興曲op66」ショパン	静岡県立大学短期大学部主催、静岡県立大学20周年記念実行委員会共催「秋色コンサート ロマン派/近代編」9月28日 於) 静岡音楽館AOIホール	ソロ4
	2台のピアノのための組曲「スカラムーシュ」ミヨー		デュオ 1
	ピアノ独奏「即興曲op27」ショパン	室内楽セミナーECMC主催「第28回カラフル・クラシック・コンサート」12月27日 於) 静岡音楽館AOIホール	ソロ1